



五中だより

府中市立府中第五中学校

校長 酒井 泰

平成 29 年 4 月 11 日 No.1

平成29年度が始まりました。よろしくお願いいたします。

今年の桜は、天候の影響からか長い間花を楽しませてくれており、本校の桜は今は盛りとなっています。本年度の府中第五中学校は4月6日（木）に始業式、7日（金）の入学式を経て、3学年15学級、全校生徒499名で平成29年度のスタートをいたしました。

新入生の皆さんのご入学、2，3年生の皆さんの進級を教職員一同、心よりお祝い申し上げます。

本年度は、生徒の基礎的・基本的な学力の一層の向上と健全育成の推進に積極的に取り組む年と考えています。教職員は一体となり、本校の校訓である「自己発見」の精神のもと、生徒に「知・徳・体」の調和のとれた資質・能力を育むことを目的に日々教育活動に取り組みますが、その充実のためには、保護者をはじめとする地域社会の皆様のご協力をいただくことが不可欠と思っております。どうぞ今年一年、府中第五中学校の教育活動の充実のためにご協力をいただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

平成29年度 入学式 式辞から（一部：抜粋）



入学のお祝いに私から皆さんに期待することとして2つのことをお話しします。

第一は、「目標をもって努力する人になってほしい」ということです。第二は、「これからの人生で、互いに助け合い、高めあう友人に出会ってほしい」ということです。

中学校生活は、小学校の六年間を修了し、義務教育の最後の三年間です。この三年間は、心も身体も大きく成長する時期です。勉強にスポーツ・芸術に、自らの得意とすることだけでなく、ちょっと苦手と思えることでも、様々なことに興味を示し、チャレンジすることで、自分でも気付いていなかった自分の才能を開花させ、大きく成長できると思います。最初からできっこないとか、自分には才能がないとか、決して自分で限界を定めることなく、可能性を信じて様々なことにチャレンジしてほしいと思います。

「自分なりの目標をしっかりと定め、努力すること」、これは、これからの長い人生において、必ず実行しなければならない、基本中の基本かもしれません。目標は、達成されれば次のものへと絶えず変化していき、新たな目標の達成に向けて努力を継続することになります。こうして人は成長していくのです。決して難しいことではないのですが、もし、難しいと感じる人がいたら、それは、努力し続けることの辛さが原因だと思います。途中であきらめてしまったり、簡単に目標を変えてしまったりする人がいます。それは、せっかく目の前にある成長の芽を自ら摘んでしまうことで、とても残念なことだと思います。

これから始まる中学校生活では、失敗を恐れることなく、自分の目指す目標の実現に向け、チャレンジし続けることを期待しています。

次に、「これからの人生で、互いに助け合い、高めあう友人と出会ってほしい」ということについてです。

「人は一人では生きてゆくことはできない」とよく言われます。

本日、縁があつて一緒に学校生活を送ることになった、ここにいる全ての皆さんが、こうした行動をとることで、仲良く、助け合う心豊かな学校生活を実現できると思います。皆さんの行動に期待したいと思います。

1 学 年										2 学 年										3 学 年									
A		B		C		D		E		A		B		C		D		E		A		B		C		D		E	
男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
17	16	17	16	16	16	17	16	16	16	18	17	17	17	17	17	17	17	17	18	19	15	19	14	19	13	19	13	19	14
33		33		32		33		32		35		34		34		34		35		34		33		32		32		33	
163										172										164									